

内 容

学期・月	小単元	学習内容		
1 学 期	4	オリエンテーション(1) 植物のつくりとはたらき	・理科の授業の目標、内容、評価などを知る。 ・学習の方法と理科室の利用方法について学ぶ。危険のない観察・実験方法。(なぜ、理科を学ぶのか?)	
	5		・校庭の植物観察、植物地図づくり、顕微鏡の使い方、池や川の水の観察 ・花のつくりを調べる。マツの花のつくり、果実、植物のつくり、根・茎・はの観察、葉脈標本づくり、たたき染めによる観察。葉緑体、光合成、呼吸、蒸散の実験。	
	6	植物のなかま分け	・いろいろな観点から植物を分類することができる。裸子植物、被子植物、双子葉類、単子葉類、合弁花類、離弁花類、など。	
	7	物質の性質	・いろいろな方法で物質を分類する。また、物質を温めたり冷やしたりすることで物質の状態が変化することを学び、その時の質量・体積などを実験を通して学ぶ。 ・電子天秤や加熱器具の使い方、沸点・融点を調べる実験、混合物を蒸留する実験。 ・加熱器具を使う時の注意。グラフの書き方。	
	2 学 期	9	気体の性質	・二酸化炭素の発生と捕集実験、水素・酸素・アンモニアの性質を実験を通して学ぶ。
		10	水溶液の性質	・いろいろな物質を水に溶かす実験・いろいろな水溶液の性質を調べる。
		11	光の性質 音の性質	・光のはねかえり方や進み方を調べる実験・凸レンズのはたらきを調べる実験・実像ができる時の光の進み方 ・音の伝わり方、音の大小、高低と震動の関係を調べる実験
12		力のはたらき	力を矢印で図示する方法、力の大きさとばねの伸びの関係を実験を通して学ぶ。 面が受ける力(圧力)について学び、発展させて水圧や大気圧について理解を深める。 理科におけるグラフの書き方を学ぶ。	
3 学 期	1	ゆれ動く大地(地震)	・地震のゆれの伝わり方を調べる。地震計のグラフ ・震度とマグニチュード・地震の被害・地震の原因 ・地層が語る大地のつくり ・地層のでき方・堆積岩、示相化石と示準化石	
	2	火を噴く大地(火山) 大昔を語る大地(地層)	・火山の形と活動の様子、火山の形、噴出物、火成岩のつくり、花崗岩をつくる鉱物、火山灰 ・地層が語る大地のつくり ・地層のでき方・堆積岩、示相化石と示準化石	
	3	1年間のまとめ	・1年間の学習内容の整理をする。	

評 価

授業の評価は、次のような観点方法で行います。

<評価の観点>

- ① 関心・意欲・態度
 - ・授業に意欲的に参加していましたか。(ノートの記入状況等)
 - ・提出物をきちんと出すことができる。(提出物点検)
 - ・実験・観察に興味を持ち、進んで実験観察しようと思いましたか。(プリント・ノートの記入状況等)
 - ・学習内容に興味・関心をもつようになりましたか。(プリント・ノートの記入状況等)
- ② 科学的な思考・表現
 - ・説明図を順番に並べることができますか。(中間・期末テスト等)
 - ・グラフから法則を読みとることができますか。(実験レポート、中間・期末テスト等)
- ③ 観察・実験の技能
 - ・自分で観察を行い、その結果をまとめることができますか。(観察の状況、レポート等)
 - ・実験・観察の基本を身につける。その過程や結果を的確に表現できますか。
- ④ 知識・理解
 - ・自然現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけていますか。説明できますか。(中間テスト・期末テスト等)

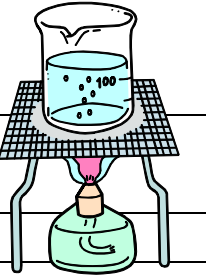
<評価の方法>

・毎時間の授業への取組(特に実験・観察の取り組み)、定期テストの結果、プリント、ワーク、ノートやファイルの内容、提出状況、自己評価カードなどを基にして総合的に評価する。

教材・テスト・学習方法

<使用教材>

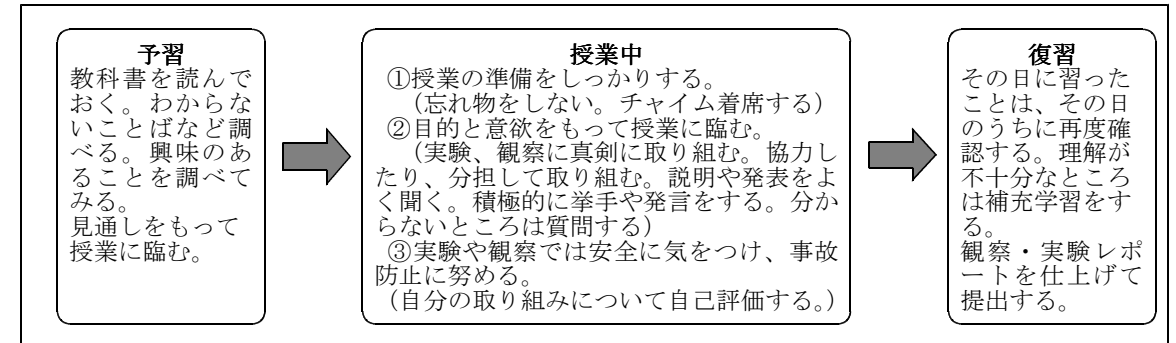
- ・教科書・地図帳・資料集
- ・自作プリント
- ・ワークブック…基礎基本を身に付け、応用力を伸ばすための問題集



<テスト・提出物>

学期	テ ス ト	提 出 物
1学期	第1回定期テスト	ノート、プリント、ファイル、ワークブック 実験計画・結果レポート、自由研究など
2学期	第2回定期テスト 第3回定期テスト	
3学期	第4回定期テスト	

<学習の進め方>



- ・自然に対する興味・関心・目的意識を持って観察・実験を行うことが大切です。科学的な見方や考え方を伸ばすよう「理科で必要な力」を育むことを期待しています。